

上下水道への提供価値最大化を

日立製作所執行役員常務水・環境ビジネスユニットCEO 中津 英司



求められる中、当社はデータとテクノロジーでサステナブルな社会を実現し、人々の幸せを支えていくことを目標に掲げています。

最近の取り組みとして、広島県の浄水場9カ所の広域運転監視・制御における、システムを横断する共通プラットフォームの開発を通じた

水道事業の広域化・DX、大阪市水道局と「ナレッジシステムとAI技術を活用した運転支援及び人材育成に関する共同研究」などを行っています。

これからも、お客さまやパートナーとの連携・協力を拡大し、プロダクト、OT（制御・運用技術）、ITの実績・ノウハウを活用して、上下水道事業への提供価値の最大化をめざしてまいります。

メーカーのノウハウ生かした製品を

磯村社長 磯村 豪佑



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

弊社は薬品注入用新型液中ポンプPHY型と検流器CFAの販売を開始いたしました。

液中ポンプPHY型は設計を一から見直し、高耐圧（200型/0.8Mpa）、耐久性、メンテナンス性を高めております。また、検流器CFAは圧力センサーにより液中ポンプの吐出状況を監視し、トラブルの未然検出を可能とする新しい発想の製品です。どちらも薬品注入設備メーカーとしてのノウハウが活かされた製品となっておりますので、ご検討頂けましたら幸いです。

初春にあたり皆さまのご健勝とご発展を祈念いたしますと共に、一層のご指導・鞭撻をお願い申し上げます。

開発と提供通じ「生きる」に邁進

清水工業社長 清水 康裕



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、事業環境においては非常に変化の大きな1年でした。

1993年の創業以来、当社が今まで事業を継続して来られたのは、皆様の温かいご支援とご指導の賜物と心より感謝申し上げます。

10年後の創業100周年を見据え、今後も皆様のお役に立てる製品とサービスの開発と提供を通じ、「生きる」ことに邁進してまいります。

本年も何卒よろしくお願いたします。

歴史踏まえつつチャレンジ

デック社長 川口 一成



新型コロナウイルスの終息は、まだまだ見通しが立たない状況が続いています。そのような状況下でも、今年も漏水修繕やSDF工法・PIP工法を使った耐震化率の向上に貢献出来るように、継続して取り組んでまいります。

徐々に進めてきた、各施工現場でのICTを

省エネ・創エネ技術で脱炭素化を推進

成長は挑戦から始まる

トミス社長 石田 清



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大に加え、ロシア・ウクライナによる戦争の影響によりさまざまな資源物産価格の高騰、株価や円の大幅な値動きなど想像を遙かに上回る状態で推移いたしました。

成長は挑戦から始まる。成長は挑戦から始まる。

世界一安心安全な品質の確保を

リオン社長 岩橋 清勝



世界一安心安全である日本の水道水。関係者の長年の努力で築き上げたこの事実を、もしかしたる植物プランクトンの異常増殖や植物プランクトン相の変化により、異臭等の浄水処理における各種障害（生物障害）を引き起こす頻度が増加していると感じます。

そのような変化を迅速に検出する事ができる弊社の植物プランクトンカウンタが、持続可能な世界一安心安全な水道水の品質確保にお役立ちできることを願って、一層の研究開発を行ってまいります。

耐震耐水化を担う製品の創出を

日本ニューロン社長 岩本 泰一



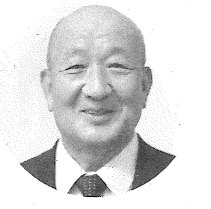
◆創業50周年記念事業『管路防災研究所』と『MCジョイント』

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年は当社創業50周年、大きな節目となることを切に願います。

上下水道事業は都市基盤として必要不可欠な社会インフラであり、施設の老朽化、気候変動ならびに少子高齢化の状況下で効率的なメンテナンスが求められる時代に代わりました。このようなか背景を踏まえ、

基本に振り返り持続的成長と拡充を

三水コンサルタント社長 山崎 義広



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症

トマセシメントに貢献でき求められる水コンサルタントを目指しお役に立てるよう努めてまいります。

今年、コンサルタントに立ち返り納期厳守、品質確保に努め、「持続的成長と拡充」を基本方針とし社員一丸となり取り組んでまいります。

今後とも変わらぬご指導・鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。